

<p style="text-align: center;"><b>投 信 概 況</b></p> <p style="text-align: center;"><b>(2026 年 4 月)</b></p>	<p><b>2026 年 5 月</b></p>
	<p><b>ポートフォリオ・ソリューション部</b></p> <p style="text-align: right;"><b>藤原 崇幸</b></p>

本稿では、ETF を除く国内籍公募追加型株式投資信託について資金動向をまとめた。図表 1 に純資産総額と純流  
 出入額の直近 1 年間の推移、図表 2 に当月（2026 年 4 月）の GW 分類の大分類別資金動向、図表 3 a に GW  
 分類の大分類別の純資産総額シェア、図表 3 b に当月の GW 分類の大分類別純流出入額を示す。

なお、本稿で示す純流出入額のうち、当月分は当社推計値、その他の月は資産運用業協会の公表値を使用した。

**～純資産総額は 192 兆円と大幅増、純流入額も 8 カ月連続の 1 兆円超、当月は約 1.3 兆円の純流入～**

当月を振り返ると、2 月末に始まった米国、イスラエルとイラン間の軍事攻撃の応酬、それに伴うホルムズ海峡の事実上の封鎖など、地政学リスクは依然として高まったままである。しかし、日経平均株価は 3 月末の終値 5 万 1,063 円から大きく上昇、一時 6 万円の大台に達し、4 月末の終値は 5 万 9,284 円となった。また NASDAQ や S&P500 も最高値を更新するなど米国の株式市場も好調であった。このような中、当月末のファンド全体の純資産総額は前月末から大幅に増加し、17 兆 8,135 億円増の 192 兆 2,829 億円となった。また、当月の資金フローは 2 年 11 カ月連続の純流入で、純流入額は 1 兆 2,800 億円となり、純流入額 1 兆円超は昨年 9 月より 8 カ月連続である。

資金動向を GW 分類<sup>1</sup>の大分類別に純資産総額の推移で見ると、当月は「グローバル株式（ヘッジなし）」を中心に多くの分類で純資産総額が増加し、「グローバル株式（ヘッジなし）」は前月末から 13 兆 4,092 億円増の 110 兆 4,069 億円であった。

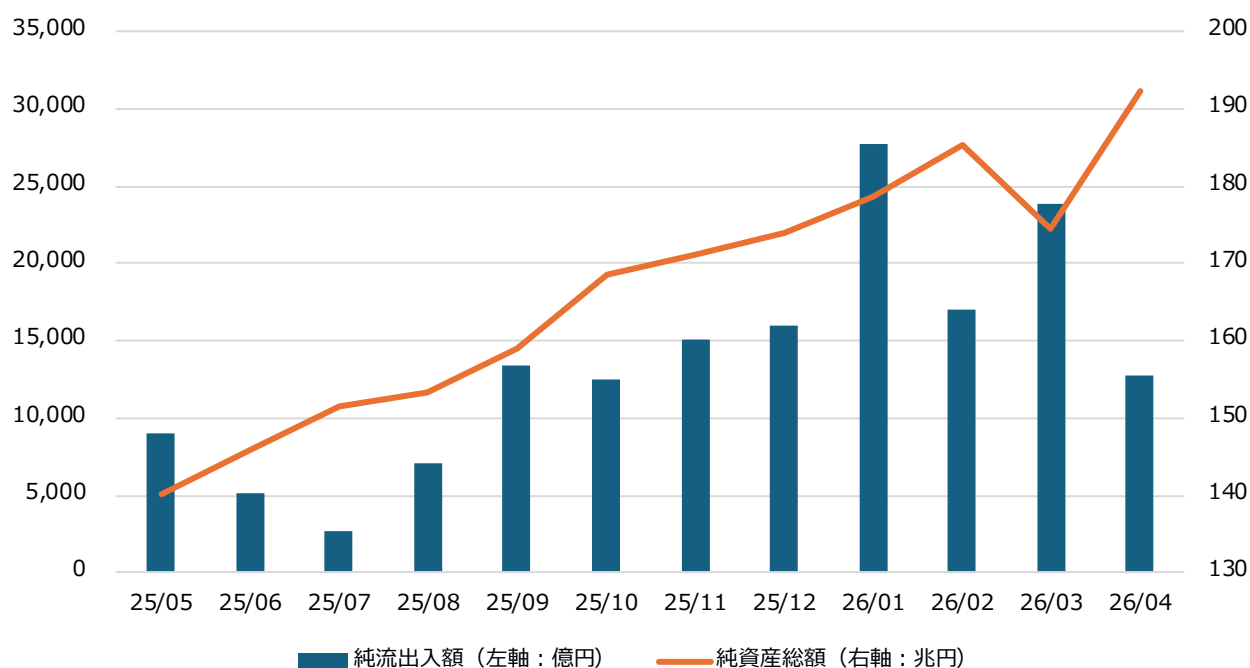
純流出入額も「グローバル株式（ヘッジなし）」が 5 年 10 カ月連続の純流入と好調を維持しており、当月の純流入額は 1 兆 1,713 億円と 5 カ月連続の 1 兆円台であった。「グローバル株式（ヘッジなし）」をさらに細分化した集計では、インデックスファンドへ 8,091 億円の純流入と分類内で相対的に高水準の流入を継続している。一方、北米の株式に投資するアクティブファンドは 1,313 億円の純流出で、純流出が 1,000 億円を超えるのは 2 カ月連続となる。一方、新興国の株式に投資するアクティブファンドには 1,307 億円と高水準の純流入があった。

当月の個別ファンドの資金流入ランキングをみると、「eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）」に 2,943 億円、「eMAXIS Slim 米国株式（S&P500）」に 1,535 億円、また、当月設定の「ノムラ・エマーシング・オープン」にも 1,216 億円の純流入があった。

<sup>1</sup> SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティングが独自に定めたファンド分類のこと。すべての国内籍追加型株式投資信託を対象とし、目論見書の記載事項をベースに、投資対象、投資地域、運用方針、投資手法に着目して分類を行っている。

# 【SGIC リサーチレビュー】

図表 1 純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移（月末基準）



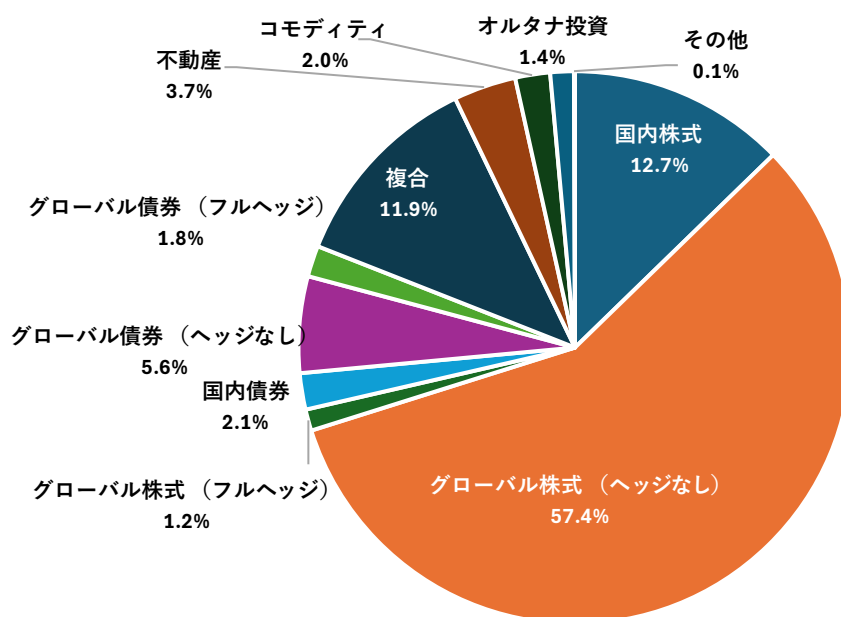
(出所) 資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表 2 2026 年 4 月の GW 分類 大分類別資金動向 (億円)

GW分類 大分類	純資産総額				純流出入額
	26/03末	26/04末	増減額	増減率	26/04
国内株式	224,843	244,620	19,777	8.80%	-677
グローバル株式 (ヘッジなし)	969,977	1,104,069	134,092	13.82%	11,713
グローバル株式 (フルヘッジ)	21,518	24,012	2,494	11.59%	-222
国内債券	40,717	40,898	181	0.44%	292
グローバル債券 (ヘッジなし)	106,514	108,555	2,041	1.92%	-72
グローバル債券 (フルヘッジ)	34,980	34,887	-93	-0.27%	-234
複合	216,266	228,702	12,436	5.75%	1,911
不動産	66,477	70,276	3,799	5.71%	-115
コモディティ	38,402	39,188	786	2.05%	573
オルタナ投資	23,874	26,475	2,601	10.89%	-323
その他	1,124	1,147	23	2.04%	-45
<b>合計</b>	<b>1,744,693</b>	<b>1,922,829</b>	<b>178,135</b>	<b>10.21%</b>	<b>12,800</b>

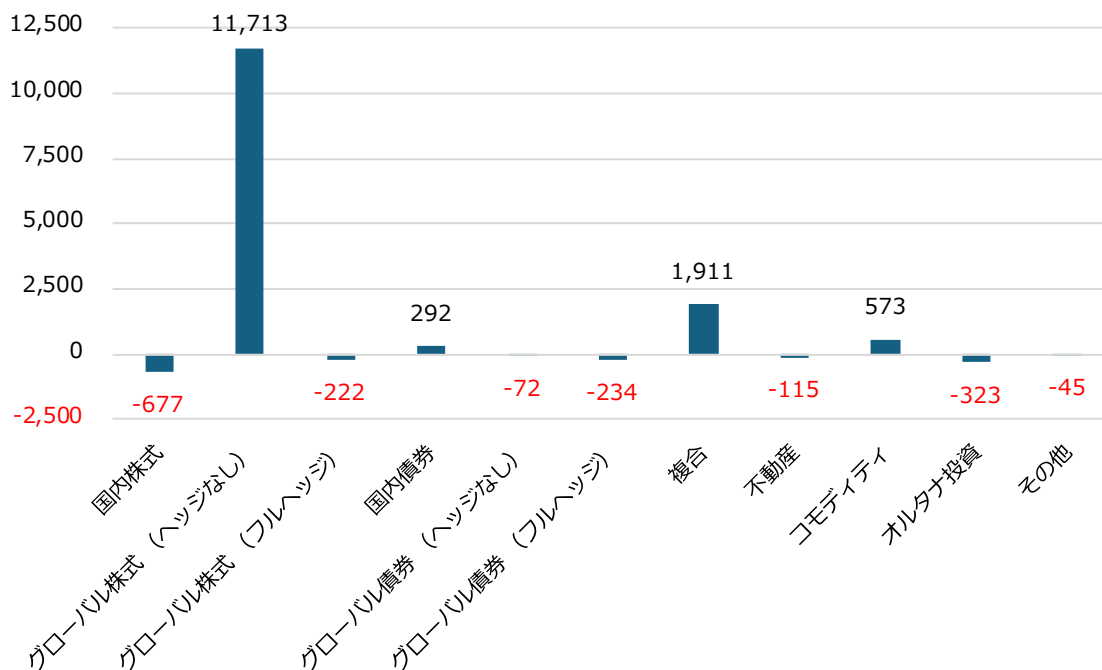
(出所) 資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表 3 a GW 分類 大分類別の純資産総額シェア (2026 年 4 月末基準)



(出所) 資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表 3 b 2026 年 4 月の GW 分類 大分類別純流出入額 (億円)



(出所) 資産運用業協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

## Appendix

図表 I GW 分類 大分類別の純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移 (月末基準、億円)



(出所) 資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

# 【SGIC リサーチレビュー】

図表Ⅱ 2026年4月の純流入ランキング10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流出入額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)	三菱UFJアセット	113,052	2,943	○	○
2	eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)	三菱UFJアセット	112,409	1,535	○	○
3	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	インベスコ	36,577	1,311		
4	ノムラ・エマージング・オープン	野村アセット	1,225	1,216		○
5	モルガン・スタンレー フィジカルAI株式ファンド	大和アセット	657	650		○
6	SMBCファンドラップ・ヘッジファンド	三井住友DS	2,551	552		
7	マテリアル・イノベーション戦略株式ファンド(為替ヘッジなし)	三井住友DS	1,930	513		○
8	WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型)	朝日ライフ	3,364	391		
9	フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド Dコース(毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし)	フィデリティ	10,039	342		
10	SMBCファンドラップ・日本グロース株	三井住友DS	2,093	341		

(出所) 資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表Ⅲ 2026年4月の純流出ランキング10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流出入額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	日経225ノーロードオープン	アセットOne	4,018	-572		○
2	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	アライアンス	32,107	-517		
3	SMBCファンドラップ・日本バリュー株	三井住友DS	3,962	-450		
4	楽天日本株4.3倍ブル	楽天	1,021	-449		
5	SBI 日本株4.3倍ブル	SBI	739	-308		
6	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)	アライアンス	18,125	-262		○
7	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	ゴールドマン	15,523	-205		○
8	SMBCファンドラップ・欧州株	三井住友DS	909	-173		
9	FWりそな国内債券インデックスファンド	りそなアセット	1,174	-165		
10	しんきんインデックスファンド225	しんきん投信	875	-155		○

(出所) 資産運用業協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

(END)

### 本資料について

【免責事項】本資料は情報提供を目的としてSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社(以下「SGIC」といいます)が作成したものであり、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づき作成されていますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に示された見解や予測は、資料作成時点でのものであり、事前の通知なしに変更することがあります。本資料はSGICの著作物です。ただし、本資料で使用している指数等にかかる著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属し、SGICによる当該指数等の使用について当該開発元または公表元は一切責任を負いません。詳細は <https://www.smbc-gic.co.jp> でご参照いただけます。投資に関する最終的なご判断は、お客さまご自身でしていただきますようお願い申し上げます。なお、本資料で使用したグラフおよび数値は、過去の実績であり、将来の結果を約束するものではありません。

【SGICが行う金融商品取引業にかかる留意事項】SGICは投資一任業務および投資助言業務を営んでいます。SGICが、投資一任契約に基づき投資するおよび投資顧問契約に基づき助言を行う金融商品または金融派生商品は、金利・通貨の価格・金融商品市場における相場その他の指標の変動により損失が生ずるおそれがあります。

変動要因としては、有価証券等の価格変動リスク、金利や金融市場の変動リスク、十分な流動性の下で取引が行えない流動性リスク、有価証券等の発行体の信用リスク等、および外貨建て資産に投資している場合には為替変動リスクがあります。したがってお客さまの投資元本は保証されているものではなく、金融商品等の価値の下落により、投資元本を割り込むことがあります。

投資顧問契約および投資一任契約に対する報酬(投資顧問報酬)は総契約資産額等に対して最大年率0.880%(税込)の基本報酬に加え、契約に基づき成功報酬が発生する場合があります。また、お客さまがご購入いただく金融商品において手数料や間接的に負担する費用等が発生する場合がありますが、これらについては、お客さまとの契約内容によって異なりますので、事前に表示することができません。

投資顧問契約等を締結される際には、事前に契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

商号等 SMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第449号  
加入協会 一般社団法人 資産運用業協会